

# 第32回 米神山巨石祭

佐田まちづくりだより

第147号



スマホでカラー版を見る事が出来ます

コロナという魔物にことごとく中止を余儀なくされてきた佐田地区のイベントの数々。

昨年「佐田時代めぐりウォーク」の開催で、再開の一步を踏み出し、次なる催しは「米神山巨石祭」。

巨石祭も例外なく、開催予定と伝えれば、次月には無念、中止…。

こんなことを繰り返してききましたが、コロナも今のところ小康状態で、巨石祭の翌日にはマスク着用の規制も緩和されるとかで、実に四年ぶりに開催できる運びとなり、現在着々と準備を進めています。

開催にあたっては地区の皆様のご協力が不可欠です。掃除や準備をはじめ、ふれあい市場への出品など、とにかく会場へ足を運んでください。盛り上げてください。



## ふれあい市場 出品のお願い 出品要領

～古代の夢とロマンの架け橋～  
 実に4年ぶりの開催！  
 米神山巨石祭 第32回  
 令和5年 3月12日(日) 午前10時開始  
 会場：宇佐市安山神社 佐田京石  
 主催：佐田地区まちづくり協議会・米神山巨石祭実行委員会  
 (一社) 宇佐市観光協会 協賛：太田台船問屋

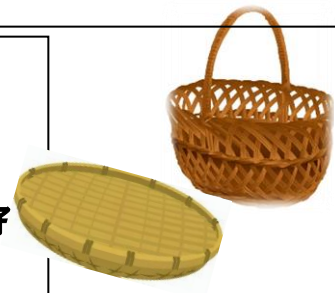
### 出品方法及び流れ

- ① ラベルシール(専用)を前もって受け取る。(まちづくり事務局)
- ② 専用シールに品名、生産地、生産者名、金額等を記入する。
- ③ 出品物にシールを貼る。
- ④ コンテナ、段ボール等に整理して入れる。
- ⑤ 当日朝、直接会場に持ち込む(8:00~10:00)
- ⑥ 販売(会計)は、主催者係員が行う。
- ⑦ 売れ残り品は出品者が終了後回収する。(13:00~14:00)
- ⑧ 販売代金は後日精算し、手数料(10%)を差し引いて渡す。



### 出品物

- 野菜、大根、イモ等の農産物
- 梅干し、ジャム等の加工品
- あられ、煎餅、まんじゅう等お菓子
- 弁当類等調理加工品
- 竹、木工製品など



👉 ラベルシールはまち協事務局にあります。遠慮せずに取りに来てください。

こちらからもどうぞ⇒

1、山開き祭 神事  
 山の神の禊禊と安全祈願祭  
 酒宴の舞  
 2、アトラクション  
 キッズ観光ガイド(佐田小見導)  
 祝賀もちまき  
 おにぎり配布  
 米神山探訪登山

当日の予定です。キッズガイドに感動し、持参した袋いっぱい餅を詰込んで下さい。おにぎりについては探訪登山者優先ですので、是非トライしてください!!

名称	生産者
生産地	電話
出荷日 令和 年 月 日	金額
提供者 佐田地区まちづくり協議会 宇佐市安山神社 佐田 246-1 ☎ 0978-44-0312	

3月4日土曜日

# 古紙・アルミ缶回収を行います!!



時間：9時00分～11時30分  
場所：佐田地区公民館②



出せるもの：新聞・雑誌・段ボール等紙類・アルミ缶

出せないもの：~~ビン類・スチール缶・衣類~~

※持ち込まれる際は、持ち運びができる程度に荷造りひも等で梱包して（アルミ缶はビニールに入れて）いただきますようご協力をお願いします。

※自動車をお持ちでない方は、3月3日（金）に事務局へ電話でご連絡していただくと対応いたします。

事務局電話番号：44-0312

## 青山登山道整備を行いました 第1弾

降雨のため延期した青山の登山道整備を一月二九日に行いました。

この日も小雪がちらつく天候でしたが、思い切って決行しました。

青山は小中高一貫教育の地球未来科で、佐田小学校児童が教材としている「青山城跡」があり、研究のために幾度となく登ります。

また、県内以外からも「山城の中で青山城はとても素晴らしい。」とたくさん訪問者があり、地元以上に認知度の高い観光スポットのようです。

今の五、六年生が昨年度に案内看板を設置した際、同行させてもらったのですが、こんな所に展望台があったんだと思うほど木が生い茂りその機能を果たしておらず、頂上の説明看板も老朽し崩れている有り様。

これは何とかせにやならんと思ひ、整備に取組むことにしたので。

経費はふるさと納税を活用させていただけようと考え



ほら、この先が...



**感**

皆さん、お疲れさまでした。ありがとうございました。

**謝**



ご安全に

ていたのですが、丁度その時、市の森林環境保全推進事業があることを知り、担当課に相談し、補助申請を進め活用させてもらうことになりました。

当日は、安部文雄副会長の挨拶ののち、八名の参加者で整備にあたりました。

展望台の木の伐採は岩男正昭、斎藤茂両氏に石田寛蔵さんが加勢、階段設置やロープ展張、看板補修用資材の運搬にPTAから大城司、佐藤良夫両氏、おつと、ドブ付メツキの杭を杖代わりに安部副会長も頂上まで来られました。

榎本校長先生は運搬後、識別テープを頂上からスタート地点までの間を取り換えてくれました。

昼過ぎまでかかりましたが作業後全員無事に下山。見出しに第一弾とあるのは、人数が少なく資材が全部運べなかつたので、第二弾を二月二三日に行います。写真は作業の一部です。皆様も登ってみては。